



かわら版



- 鼓動 体験型青少年交流事業のご紹介 1
石川県青年団協議会 会長 竹口 雄治
- ツバメのお宿だより・簡易グラウンドからのお知らせ 2
- 子どもの夢実現サポート事業・未来のふるさとづくり応援事業
採択結果 5
- 健民運動カレンダー・健民運動活動紹介 6
- 第47回太陽と緑に親しむ健民祭（案内）・種目別大会等に係る
新型コロナウイルス感染拡大防止対策について 7
- 薫風 大学を駆け抜けろ！ 9
石川県オリエンテーリング協会 理事長 小林 力
- 「あいむ」だより 10

毎月7日は「健康の日」です。

～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～

体験型青少年交流事業のご紹介

私たち石川県青年団協議会における数ある活動の中の一つとして、自然体験や文化体験を通して石川県内の子どもと青年がふれあう中で互いに成長することを目的に、毎年、体験型青少年交流事業をおこなっています。参加した子どもたちが、石川県の自然や文化に興味を持ち、郷土愛を育むとともに、親元を離れ初めて出会う新たな友人たちと短い間ながらも共同生活を送ることで、この事業をきっかけに大きく成長してもらいたいという願いをこめて、毎年、県内の青年団の有志で実行委員会を立ち上げ、開催地の選定、当日の体験や活動の企画等を考えています。

また、私たち青年団員も子どもたちのお世話や、企画の立ち上げなどを通じて、色々な学びが得られ、自分たちの地域での活動の糧につながっていきます。昨年は、「子ども合宿 in 白山ろく 2019」と銘打って、白山市で開催しました。石川県内各地より小学生19名の参加があり、凧揚げや餅つき体験などを行いました。計画当初は、白山ろくの豊富な雪を利用して、皆で協力して雪だるまを作り、キャンドルでライトアップする「こども雪まつり」という渾身の企画も用意していましたが、記録的な暖冬の影響で白山市の山間部においても雪が積もらず、残念ながら雪まつりの企画は中止となりました。代わりに行った凧揚げ体験では、初めて凧揚げをするという子どもも多くおり、青年団員のサポートも交え、試行錯誤しながら楽しく凧を飛ばしていました。また、餅つきでは、白山市鳥越地区伝統の「おいがち」と呼ばれる手法の餅つきを行い、その地区の文化に触れるとともに、美味しいお餅を皆で味わいました。

今回紹介している体験型青少年交流事業では、このように子どもと青年それぞれが交流などを通して成長していければと思います。

最後になりますが、新型コロナウイルスの感染防止対策を十全に取った上での体験型子ども交流事業の開催を今年も計画しております。状況によっては中止等の可能性もありますが、より良い事業を目指して石川県青年団協議会の団員一同、頑張っていきたいと思いますので、今後とも皆様のご指導とご協力のほどよろしくお願い致します。



◇ ツバメのお宿だより（仮宿からの巣立ち）

今回は、前号で紹介した遠塚谷さんからの情報提供により訪問させていただいた山口さんと、電話で取材させていただいた金沢市在住の坂井さんからのお便りです。

山口さん（かほく市在住）

今回のお宿は、ご自宅の排気口に取り付けてあるカバーの僅かなスペースに造成されていました（写真1）。卵が孵化し、複数のヒナたちが日に日に成長していく状況の中で（写真2）、過去にも度々ヒナの落下事故が発生してきたとのこと。そこで、こちらのお宿では巣の下にフン受けと脱落時のクッション機能を兼ね備えた新聞紙が地面に敷かれていました（写真3）。

すると、予想通り、今年も早速1羽のヒナが落下しましたが、シワクチャの新聞紙のお陰で幸いケガもなかったそうです。ここで普通ですと、落ちてきたヒナを巣に戻してあげるところなのでしょうが、こちらのお宿では二人のお孫さん（蒼真君と藍果さん、共にかほく市立外日角小学校6年生）が、『巣に戻してあげても、またすぐに落ちてしまうのではないか』と考え、救援策としてこんなものを作りました（写真4）。材料はバレーボールの球が入っていた段ボール箱で、これを上手に流用したものです。これを巣から50cmほど下に梱包用テープでしっかりと固定し、ここへ落下したヒナを收容したそうです。すると、親ツバメは運んできた餌を收容先のヒナにも与えるようになったそうです（写真5）。その後、ヒナが成長するにつれて、また1羽、また1羽と結局3羽全てが段ボール箱の仮宿に收容され（写真6）、3羽全てが元気に巣立って行ったそうです。

山口さんのお宿では、お孫さん二人が主に観察と写真を受け持ちながら家族みんなでツバメの子育てを見守っておられました。



写真1



写真2



写真3



写真4



写真5



写真6

坂井さん（金沢市在住）

二つ目のお宿主、坂井さんからは、オリジナルフン受けアンケートの回答と一緒に写真を送っていただきました。6月の電話取材の際には、納屋の中と外に3つの巣があり、それぞれに4個ずつの卵が産んでありました。その内の一つの巣では全てのヒナが無事に巣立っており、他の2つの巣のヒナたちもポチポチ巣立っていくだろうとのことでした。

坂井さんのお話では、近年の親ツバメは新しい巣の造巣よりも既成の古巣をリフォームして使用する傾向が見られるとのことでした。その理由として、水田が減り、適量の水分等を含んだ土の確保が難しくなっているのではないかとのことでした。

しかし、写真で見る限り（写真7）、大きくて頑丈そうな立派な巣に4羽のヒナの姿が見られます。リフォームにより巣としての完成度が高くなって、居心地の良い居住環境になっているのではないのでしょうか。

ところで、坂井さんのお宿でも山口さんのお宿と同じ目的で、落下したヒナへの救援策として四角い空き缶を本来の巣の横に設置してありました（写真8）。そこにはすでに3羽のヒナの姿が見られることから、この巣でもヒナの落下事故は度々発生し

ているとのことでした。坂井さんによれば、餌を十分にもらえなかったヒナは成長が遅れるために巣の隅へ押しやられてしまうようで、巣が小さく狭い場合には落下しやすくなるのだらうという話でした。



写真7



写真8

人間が良かれと思い、自然界の野生生物にどの程度まで干渉してよいのかは難しい問題ですが、「ツバメ Welcome キャンペーン」は、お宿の人たちが知恵を絞ってヒナの天敵であるカラスやヘビなどの侵入を防ぎながら、ツバメの子育てを見守る活動で、ツバメだけでなく自然に対する深い理解とやさしさが溢れる活動です。

これからも自然との適切な共生・共存を目指す具体的な実践として推進してきます。

◇ 簡易グラウンドからのお知らせ

まめだ簡易グラウンド・サッカー場の防球ネットが老朽化により所々に破損箇所が発生して、部分的補修では対応しきれなくなったため6月に全面張替えをしました。誰もがいつでも気持ちよく使えるように、自分たちが使用した後はより丁寧に後片付け等をお願いします。なお、グラウンド整備に使用したトンボをネットに立てかけた状態で放置するとネットが傷みやすくなりますので、トンボの後片付けも忘れずをお願いします。



◇ 子どもの夢実現サポート事業 ～「夢」の採択結果～

6月30（火）、午後2時から県庁行政庁舎会議室で行われた選考委員会で、今年度健民運動推進本部からサポートを受ける5つの「夢」が採択されました。

「夢」	グループ名（構成）	地域
【夢】発表会で子供たちが自信をもって楽しく和太鼓ができるよう衣装を新たにそろえ、今までの練習成果を発表したい。	"舟見ヶ丘保育園 たいよう組" (未就学児)	小松市
【夢】「おいしいよ農園カルタ制作」がしたい。	おいしいよ農園 (小学生)	金沢市
【夢】今年春の発表会にむけ練習した民謡をYouTubeなどにあげてみんなに見てほしい。	子供民謡会 (小学生)	白山市
【夢】みんなで力をあわせてゼロから手作りのテニスコートを作りたい。	パピヨン (中学生)	七尾市
【夢】大笹波水田の休耕田に菜の花かひまわりをたくさん植えてキレイな棚田にしたい	ナカネンジャー (混合)	志賀町

◇ 未来のふるさとづくり応援事業採択結果

今年度の「未来のふるさとづくり応援事業」は、当初の募集期間で応募が採択予定件数を下回ったため追加公募をいたしました。追加公募での新たな応募はなく、最終応募数は1件でした。ふるさとづくり推進委員による書面選考の結果、応募のあった1件の事業が高評価を受けて採択されました。

事業名(団体名、地域)	主な取組
ふるさと歴史副読本の作成 (田上公民館ふるさと歴史研究会 金沢市)	<p>地域の歴史・文化・民俗・芸能などを地域の子供たちに伝承し継承していくため、小学生の地域学習用の教材・副読本を作り、小学校のふるさと歴史学習出前講座で活用する。</p> <p>田上公民館には平成4年に作成した「わがふるさと・今・むかし」があり、現在、「ふるさと歴史研究会」を設置して冊子の古くなった個所の修正や写真の入れ替えを進めているが、内容や表現が子ども向けになっていない。そこで、郷土の歴史研究家の成果を子ども向けの新しい「歴史物語」として位置づけ、その一部をわかり易い児童たちの教本となるよう副読本を作成し、地域愛や歴史と文化等の継承に資していきたい。副読本は地元小学校へ配布し、ふるさととの歴史学習の折、出前講座等で活用していきたい。</p>

◇ 9月・10月の健民運動カレンダー

R2.8.31現在

9/21(月・祝) ～ 10/18(日)	第47回太陽と緑に親しむ健民祭 会場：西部緑地公園陸上競技場等（金沢市他） 主催：石川県 石川県健民運動推進本部
9/15(火)～ 25(金)	第56回花いっぱいコンクール現地審査 会場：石川県内各地 主催：石川県健民運動推進本部 石川花の会
10/5(月)	第11回美しい石川を歩く ～ 杜と水と歴史のまち金沢 まちなか巡り ～ 集合場所：金沢市民芸術村 コース：金沢市民芸術村 → 新橋 → 長町緑地 → 金沢市足軽資料館 → 玉川公園 → 金沢市民芸術村 ※長町武家屋敷等の解説予定 主催：石川県健民運動推進本部 共催：石川県歩こう会連絡協議会
10/26(月)	絵本センターのつどい 会場：石川県地場産業振興センター新館 コンベンションホール 主催：石川県健民運動推進本部 講師：藤田 浩子 氏 「ヒトは人に育てられて人になる」

◇ 健民運動活動紹介

第47回太陽と緑に親しむ健民祭実行委員会

7月29日（水）、石川県庁会議室において、第47回健民祭実行委員会が行われました。今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため参加人数を必要最小限に止めて、種目別大会等に関係する14団体の代表にだけお集まりいただきに開催しました。

新型コロナウイルス感染症の今後の状況が見通せない中での実行委員会開催ということで、当本部が作成した「種目別大会等に係る新型コロナウイルス感染拡大防止対策について」を出席者全員で確認しました。

さらに、万全の対策に向けて以下の点を再確認しました。

- ※ 参加者の中に、自身も含めて発症していない感染者がいる可能性があること
そのためにも、マスクの着用が重要であること
- ※ 三密を避けるために参加者の人数制限をしていること
そのためにも、主催者側は大会中にも適宜、三密回避を呼びかけること
- ※ 全競技で事前の参加申し込みが必要であること
万一、感染者が出た場合には参加者名簿の提出が求められること
- ※ 国や県の指針等を参考に、競技の特性を考えて各団体が具体策を検討する必要があること

◇ 第47回太陽と緑に親しむ健民祭（案内）

今年度の健民祭は下記の予定で計画しています。

種目別大会等を開催する構成団体においては、新型コロナウイルスの感染防止対策を十分に取り、慎重に開催することとしております。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大等の状況により、総合開会式及び一部の種目別大会等を中止する場合がありますのでご了承ください。

また、各種目とも事前申込みが必要で、人数制限がありますのでご注意ください。

- 1 主 催 石川県 石川県健民運動推進本部
- 2 主 管 各競技団体
- 3 後 援 石川県教育委員会
- 4 開催期間 令和2年9月21日（月・祝）～10月18日（日）
- 5 開 会 式 令和2年9月22日（火・祝） 西部緑地公園補助競技場
- 6 期日、行事名及び会場

期 日	行 事 名	会 場
9月21日 (月・祝)	健民トリムマラソン	西部緑地公園陸上競技場
9月22日 (火・祝)	健民祭開会式、健民グラウンド・ゴルフ大会	西部緑地公園補助競技場
	健民マレットゴルフ大会	専光寺ふれあいの森 ふれあいゴルフ広場
10月 4日(日)	健民野球大会	石川県立野球場
10月11日(日)	おはようサイクリング 石川健民大会	大豆田大橋上流広場
	健民オリエンテーリング大会	石川県森林公園
10月18日(日)	健民歩こう大会（健民祭ウォーク）	いしかわ四高記念公園

第47回太陽と緑に親しむ健民祭種目別大会等に係る 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

種目別大会等を開催する団体及び参加者は、以下の点に十分留意し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めるようお願いします。

【大会等主催者の留意事項】

- 当日の事前検温で発熱等の症状がある場合は、参加を控えてもらうように実施要領等で周知すること。その際の払い戻し措置等を規定しておくこと
- 参加者名簿（氏名、住所、連絡先電話番号）を作成し、健民運動推進本部から求められた場合は速やかに提出すること
- 受付では当日の体温と体調を確認し、発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は参加しないよう注意すること
- 受付窓口には、手指消毒剤を設置すること
- 熱中症等の対策が必要な場合を除き、原則マスクの着用を促すこと
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を促すこと
- あらゆる場面で三密（密集、密接、密閉）状態を避けるよう、適宜、参加者に注意を呼びかけること（人との間隔はできるだけ2m以上を確保する）
- 参加中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 競技前後のミーティング等においても三密を避けるよう注意すること
- 大会等参加者に接触確認アプリをインストールすることを促すこと

【大会等参加者の留意事項】

- 当日、事前に検温を行い、発熱等（咳、咽頭痛など）の症状がある場合は、参加を見合わせる
- マスクを持参し、熱中症等の対策が必要な場合を除き原則マスクを着用すること
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の参加者、指導員等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること
- 参加中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 競技前後のミーティング等においても三密を避けること
- 接触確認アプリを活用することが望ましい
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

石川県健民運動推進本部



大学を駆け抜ける！

2019年7月21日、金沢大学角間キャンパスを舞台に、全国の大学キャンパスを舞台とするオリエンテーリング大会のポイント制大学対抗戦「キャンパスOツアー」が開催されました。

オリエンテーリングといえば、地図とコンパス（方位磁石）を持って山野を歩いたり、駆け回ったりした経験をお持ちの方も多いと思います。しかし、最近では、ナビゲーションスポーツという視点から、街中や公園で大会を開催することもあります。従来の山野での開催ですと競技中の様子が観客にはわからないのに比べ、街中や公園での大会開催は、競技中の様子がわかることから、選手も観客も一緒に楽しめるのが特徴です。



また、今回は、金沢の土壌の深い文化とスポーツをツールに、地域コミュニティ・地域経済の活性化、文化とスポーツの振興、そして金沢ブランドの醸成・発信を目的として、“する人、観る人、支える人”を一元的に応援する「金沢文化スポーツコミッション」の支援もいただき、金沢大学の学生が運営主体となり開催しました。やる気に溢れた運営をする学生をみていると、オリエンテーリングの将来は頼もしいとも感じました。

金沢大学での開催ということもあり、卒業してからあまり競技をしていない卒業生も同窓会がてら参加したりと、県内外からたくさんの参加があり、大盛況の大会となりました。



参加者は、起伏に富んだ自然豊かな敷地をふんだんに取り入れた魅力的な角間キャンパス内を縦横無尽に駆け抜け、観客が応援する。久しぶりの同窓生と金沢を堪能する。参加者に満足いただける大会を運営する。参加者、観客、運営者それぞれが思い出に残る大会となり、今後も同様な企画を続けていけたらよいと感じた大会でした。

『あいむ』だより



収集物（8月分）＜使用済み切手など＞

金沢市小坂公民館、石川県（税務課、地域振興課、空港企画課、障害保健福祉課、環境政策課、水産課、河川課、県民エコステーション、計量検定所、職員労働組合）、匿名の方 計12件

ご提供いただきました使用済み切手、書き損じハガキにつきましては、さまざまな支援を必要としている人々に役立てていただいております。ぜひお寄せください。



いしかわのNPO・ボランティア交流名簿 2020

～ボランティア はじめてみませんか？～

県内で活動するNPO・ボランティア団体などの最新の情報をまとめた『いしかわのNPO・ボランティア交流名簿 2020』を作成しました。県民のみなさんのNPO・ボランティア活動への参加のきっかけづくりや、NPO・ボランティア団体の連携・交流の促進に、ぜひご活用ください！



こちらでご覧いただけます ↓

<http://www.ishikawa-npo.jp/volunteer/12kouryumeibo.htm>

メールマガジン「あいむ通信」を読んでみませんか？

あいむでは、定期的にメールマガジン『あいむ通信』を配信しています。内容は、イベントやボランティアの募集情報、助成金、顕彰の情報など、皆さんの活動に役立つ情報です！配信を希望される方は、団体名または氏名、『あいむ通信』配信希望の旨を記載のうえ、magazine@ishikawa-npo.jp までメールを送信ください！



これまでに配信したメールマガジンも見ることができます！

<http://www.ishikawa-npo.jp/magazine/index.html>

**読者募集
しています！**

石川県NPO活動支援センター（あいむ）

〒920-0961 金沢市香林坊 2 丁目 4 番 30 号 香林坊ラモーダ7階

TEL:076-223-9558 FAX:076-223-9559

<http://www.ishikawa-npo.jp>

会議・打合せ等に「あいむ」をご利用ください！（会議室使用料無料）

・お問合せ、ご予約はお電話等にてお気軽にどうぞ。

《9:00～22:00（土、日は17時まで、月曜日・祝日は休館）

・香林坊地下駐車場をご利用の場合は駐車料金の一部を助成しています。



毎月第3日曜日は「家庭の日」です
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～



毎月7日は「健康の日」です。
～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～



発行：石川県健民運動推進本部

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地
石川県県民交流課内 健民運動推進本部

TEL 076-225-1366
FAX 076-225-1363

インターネット

E-mail





健民運動

kenmin-i @pref.ishikawa.lg.j

kenmin_undou

Facebook @kenminundou

検索



QRコード